

腰椎椎弓切除術を受ける方へ

患者氏名 _____ 様

病状説明: あなたの病名は(腰椎椎間板ヘルニア・腰部脊柱管狭窄症)です。
 疼痛・しびれにより歩行困難が生じています。
 腰の骨を削って脊柱管(神経の通り道)を広げて神経の除圧を図ります。

退院基準: 創部の状態が安定し、術前あった症状が緩和される

	外来	入院当日(/)	手術当日(前)(/)	手術当日(後)	術後1日目(/)	術後2日目(/)	術後3日目～14日目
検査・治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> ●コルセットの採寸をします。 ●血液・尿検査をします。 ●心臓・下肢のエコー検査をします。 ●胸部レントゲン撮影をします。 ●肺機能検査をします。 ●心電図検査をします。 ●かかりつけの医院等がありましたらお知らせ下さい。 ●既往歴に応じて他科を受診していただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●必要時血液検査をします。 ●リストバンドを装着します。 ●足の動脈にマジックで印をつけます。 ●麻酔科医師による麻酔科診察があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術時間が午後の方は点滴があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術直後は15～30分毎に検温しますが、その後は1～3時間毎になります。 ●手術後はドレーンが入ります。(手術部分に血の固まりができないようにチューブで外へ出します。) ●必要時、血液検査をします。 ●足にエアポンプをつけます。(静脈血栓予防です。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。 ●血液検査をします。 ●弾性ストッキング(コンプリネットプロ)をはいて頂きます。 ●ドレーンが抜けます。 ●主治医により、コルセットの装着をします。 ●下肢の血管エコーを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●血液検査をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●その後状態をみながら検温の回数は減っていきます ●退院は主治医から説明があります。 ●退院まで傷のチェックをします。 ●手術1週間後、下肢の血管エコーをします。結果に問題が無ければ弾性ストッキングは除去になります。 
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ●普段内服している薬がありましたらお知らせください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●必要時、中止する薬があればお知らせします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝、内服していた薬がある場合服用していただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●点滴(抗生剤)を行います。 ●痛みがある時は鎮痛剤、発熱時は解熱剤、吐き気・嘔吐があれば吐き気止めをします。 			
安静度	<ul style="list-style-type: none"> ●普段通りの生活ができます。 ●かざなどひかれませんよう体調管理につとめて下さい。 ●煙草は一日も早くおやめ下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●病棟内自由に歩いていただけます 	<ul style="list-style-type: none"> ●歩行が可能であれば歩いて手術室に向かいます。 ●歩行が困難な場合は車椅子で手術室に向かいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ベッド上安静になります。手術直後は枕は使えません。上体起しは30°まで可能 ※体を横に向ける場合、看護師がお手伝いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●担当リハビリと共に歩行訓練を行います。 ●コルセットを装着し歩行器を使って棟内を歩いて頂けます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●徐々に動ける範囲が増えていきます 医師の指示に従ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●術後8日目コルセットを装着し歩行器を使って院内を歩いて頂けます ●術後10日目は歩行器なしでコルセットを装着して歩いて頂けます
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ●制限ありません。 			<ul style="list-style-type: none"> ●手術中に尿を出す為の管が入ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●歩行状態が安定すれば尿の管を抜きます。 		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ●入浴できます。からだをきれいにしておきましょう。 ●爪が伸びていれば切って下さい。 ●マニキュアはとって下さい。 ●ひげはそって下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術する部位の毛を剃ります。その後、シャワー浴してください。 ●ひげはそって下さい。 ●マニキュアはとって下さい。 ●爪を切って下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●お化粧はしないで下さい。 ●時計、アクセサリー、入れ歯は外して下さい。 ●手術衣に着替えます。 ●手術帽をかぶります。 		<ul style="list-style-type: none"> ●体を拭き、着替えます。 ●ウォシュレットで陰部をきれいに流しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ●週2回 体を拭きます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●シャワーは7日目になります。(抜鉤は手術後、10日目頃です。) 
食事・栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ●普段どおりの食事で結構です。 ●手術の説明をします。 ●手術、入院に必要な書類を渡します。(承諾書・同意書・問診表) 入院時に提出して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●普通に食事をして頂きます ●食事は手術前日の夕食まで食べられます。 ●食事、飲水の制限に関しては麻酔科の指示に基づき、入院後ご説明いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●飲んだり食べたりできません。 	<ul style="list-style-type: none"> ●帰室して2時間後より腸の動きがあれば、水分を摂ることができます。(看護師がチェックして許可を出します) ●希望により唇、口の中をガーゼで湿らせる事ができます。可能になれば、うがいまではしてもかまいません。 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝より食事が始まります。朝食は全粥です 昼食より米飯です。 		
説明指導教育	<p><手術の必要物品></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> バスタオル 2～3枚 <input type="checkbox"/> スキナクレン <input type="checkbox"/> 紙おむつ 1枚 <input type="checkbox"/> T字帯 1枚 <input type="checkbox"/> 運動靴 <input type="checkbox"/> トレーニングウェア <input type="checkbox"/> コルセット <p>その他入院時必要物品と同様シャンプーを忘れないように</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●病棟の案内をします。 ●手術前後の経過について説明します。(主治医・麻酔科看護師) ●仰向けで深呼吸の練習をしてください。 ●手術室看護師の訪問があります。 ●眠れない時は、看護師にお知らせ下さい。 ●薬剤師による薬の説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> ●術衣に着替える前(手術室に入室する30分前)うがいと排尿を済ませ下さい。 ●バスタオル、T字帯、紙おむつを1枚ずつ用意して下さい。 <p>※手術室に入室する時間(時 分の予定) ※ご家族のかたは手術中A棟6階食堂か個室の場合、病室でおまちください。必ずどなたかが待機して下さい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●時々、深呼吸をして下さい。 ●痰は飲み込まずに出して下さい。 ●理学療法士によるリハビリが始まります。 <p>※ご家族の方へ主治医から手術結果の説明があります。看護師が案内します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●神経の癒着を防ぐため足上げの訓練を指導します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●退院日は 月 日() ●次回受診日は 月 日() ●午前・午後 時 分 です。 <p>腰に負担のかかる動作は避けてお過ごし下さい。</p>	